



入学・進級おめでとうございます。今年度も四中図書館で素敵な本との出会いがあるといいですね。学級文庫の貸出も始まりました。本と触れる時間を持つことで少しでも心に余裕が生まれたり軽くなったりすることもあります。新しい環境に慣れるまでに自分のための読書時間を作ってみませんか。四中図書館にはさまざまなジャンルの本があります。新しい学年でも本の世界を広げてみましょう。

4月生まれです



1903-1930

大正時代から昭和時代の詩人、童謡詩人。山口県生まれ。本名はテル。成績優秀で読書が好きな、優しい性格の少女だった。20歳のころから童謡を書きはじめ、雑誌に『お魚』『打出の小槌』などを投稿する。作品には、小さいもの弱いものの中に命の輝きを見出し、自然や風土に優しいまなざしを向ける、稀有な詩人の才能がこめられている。代表作に『おとむらい』『大漁』『土』『露』『私と小鳥と鈴と』などがある。

こどもの読書週間

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）に誕生しました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）



でしたが、子どもの読書への関心の高まりを受けて、「子ども読書年」である2000年より現在の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）から5月12日に期間を延長しました。開始当時より、図書館・書店・学校を中心に子どもたちに本を手渡すさまざまな行事が行われてきました。

幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、ものごとを正しく判断する力をつけておくことが子どもたちにとってどんなに大切なことか…。子どもにとっても大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。



貸出 ひとり3冊 2週間 昼休み・放課後
返却 図書館入口の返却ボックス(ポスト)へ



□ 開館予定日

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

一年生はオリエンテーションが済んだクラスから貸出をはじめます



ことばがきみの
はねになる

2026・第68回 こどもの読書週間 4/23～5/12